

Elazzio

SEAT COVER



NISSAN

NOTE

専用シートカバー取付説明書

5281/5283

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…>03-04

シートカバー装着前の注意事項

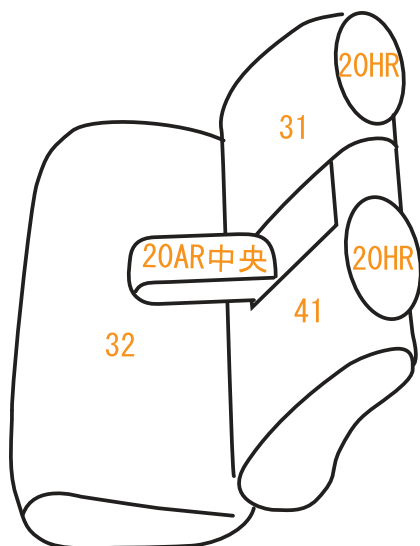
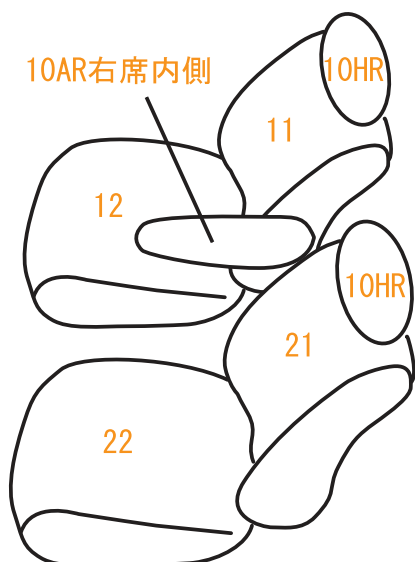
…>05-20

シートカバーの装着方法

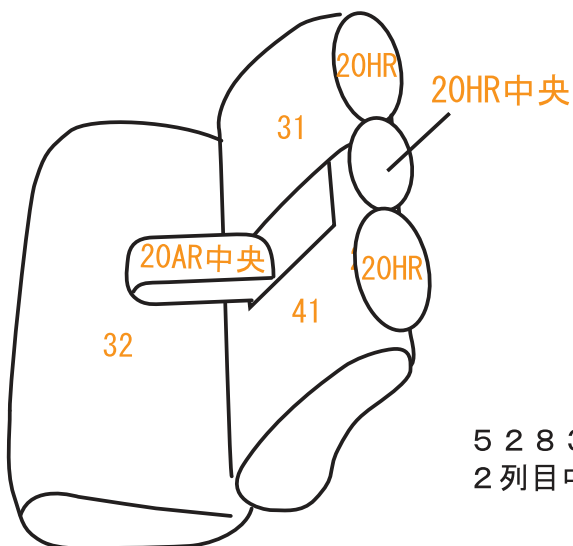
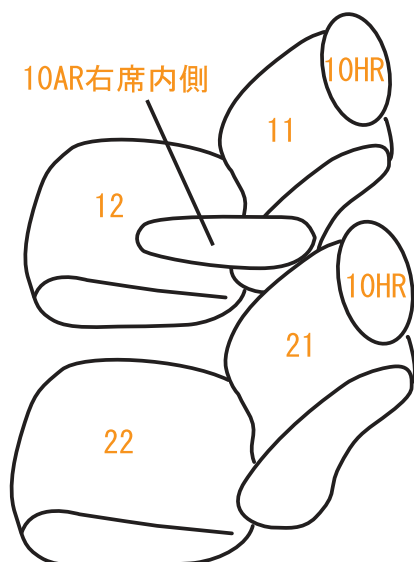
…>21-22

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



5281 :
2列目中央席ヘッドレスト無し車



5283 :
2列目中央席ヘッドレスト有り車

取付必要工具



- ① ソケットレンチ (14mm)
- ② クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目運転席座面の装着方法



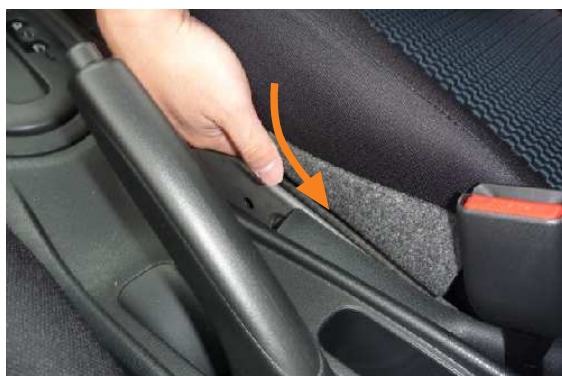
- 1** カバー装着前に、背もたれ背面から底面を覆っている生地を外します。
生地はシート底面に固定されています。



- 4** シート底面の図です。
3番で外した生地も、プラスチックのツメで固定されています。（底面左右2ヶ所）



- 2** シート底面の図です。
1番で外した生地は、プラスチックのツメで固定されています。



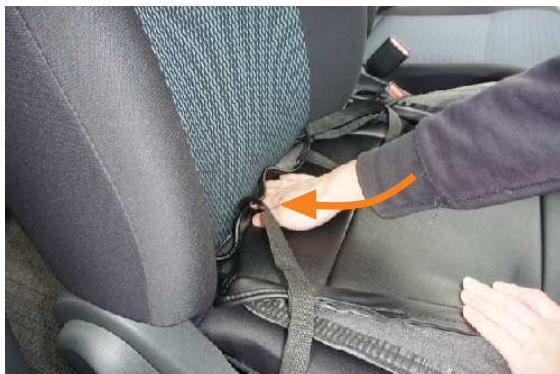
- 5** シート内側面の生地をシートの内側に入れ込みます。



- 3** 次に、座面後方から底面を覆っている生地を外します。
生地は**1番**と同様に、シート底面に固定されています。



- 6** カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせて位置決めをします。



7 背もたれと座面の隙間にベルトの付いた生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



10 5ページ3番で外した生地は、図の金属バーの上側を通すようにします。生地を通した後、4番のようにプラスチックのツメを固定し直して下さい。



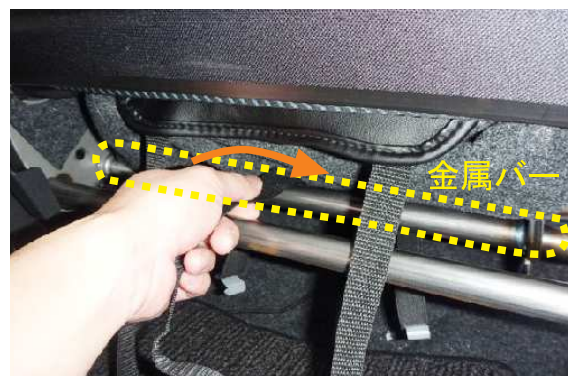
8 シート全体にカバーをかぶせます。



11 7番で入れ込んだ生地と、ベルトを後ろ側から引き出します。



9 カバー外側面に付いているヒモを、図の位置からシートの際間を通し、底面に引き出します。カバー内側面に付いているヒモも、同様にシート底面に通します。



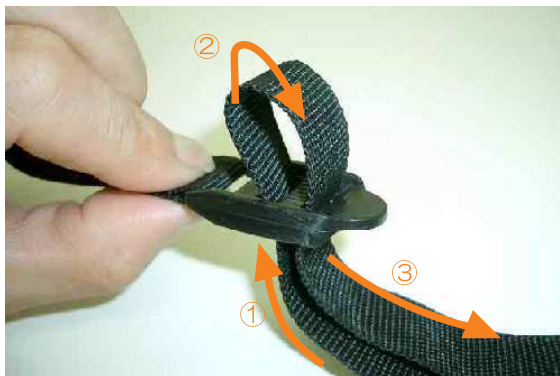
12 引き出したベルトを10番と同様に、金属バーの上側を通し、シート前側から取り出します。



13 6ページ12番で通したベルトを前側から引き出し、カバー前側に付いているバックルに通し固定します。ベルトを引き出す際は、図の○位置の金属部の内側を通すようにして下さい。



16 6ページ9番でシート底面に通したヒモの一方で輪を作ります。次にもう一方のヒモを輪に通し、通したヒモでシート下周りを引き絞りを、結び留めます。



14 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締まり固定されます。



17 シート底面でヒモを固定すると、このようになります。



15 正しくベルトを固定すると、このようになります。



18 カバーのラインを整え、1列目運転席座面の完成です。



- 1** カバー装着前に、背もたれ背面から底面を覆っている生地を外します。生地はシート底面に固定されています。



- 4** 背もたれと座面の間隙にベルトの付いた生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



- 2** シート底面の図です。
1番で外した生地は、図のようにゴムで固定されています。



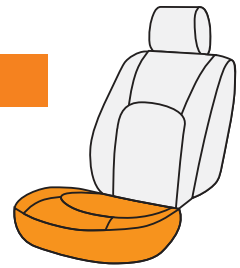
- 5** シート全体にカバーをかぶせます。



- 3** カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせて位置決めをします。



- 6** カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部の間隙に入れ込みます。



7 8ページ4番で入れ込んだ生地を、後ろ側から引き出します。



10 S字フックを取り付けたゴムと生地を、図のようにシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



8 運転席座面と同様に、ベルトをバックルに固定します。



11 シート底面からS字フックの付いたゴムを引き出し、図のように金属部に引っ掛け固定します。



9 カバー内側面の生地についているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



12 カバーのラインを整え、1列目助手席座面の完成です。

Point

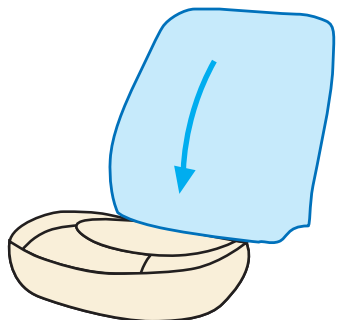


付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

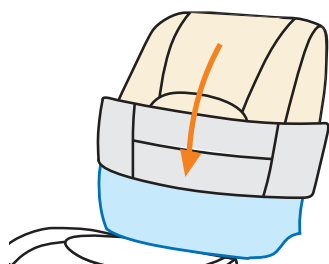
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



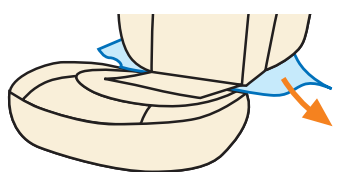
背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせて被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



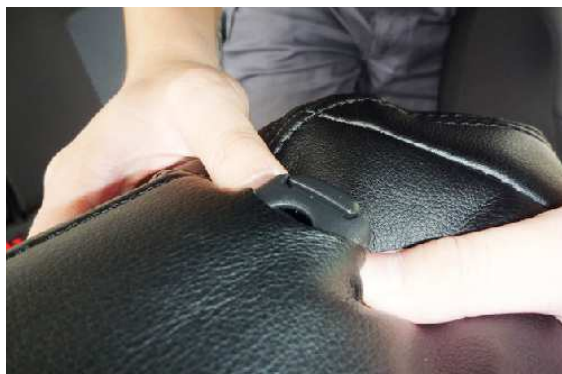
1 カバー両側面のファスナーを開き、カバーの加工穴からアームレストを取り出します。



2 アームレスト下側までしっかりとカバーをかぶせて下さい。



3 シート全体にカバーをかぶせます。



4 カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。まず台座のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



7 カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



5 生地の伸びを利用して台座を取り出します。



8 閉じたファスナーの余りは、カバーの内側へ入れ込みます。



6 5ページ1番で外した生地を、カバーの内側へ入れ込みます。



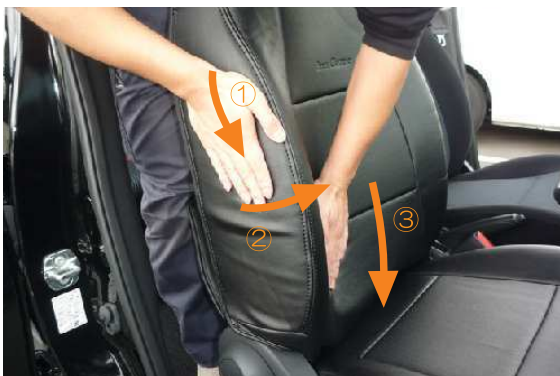
9 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



10 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



13 背もたれ付け根付近のラインを整えます。



11 図の①～③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようにしながら、カバーのラインを整えます。



14 背もたれ背面下部の生地にはゴムが付いていますので、付属のS字フックを取り付け5ページ2番の位置に引っ掛け固定します。助手席側背もたれの場合は、8ページ2番の位置に直接ゴムを引っ掛け固定します。



12 10番で引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



15 カバーのラインを整え、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。

Step 4

…→ 2列目座面の装着方法

※シートを車体から取り外す必要があります



- 1 始めに、シートを車体から取り外します。シートは、図の矢印位置（左右2ヶ所）に固定具で固定されていますので、矢印位置を真上に引き上げるようにすると固定具が外れます。



- 2 シートを取り外すと、このようになります。図の○位置に固定具が付いています。



- 3 取り外したシートを、車外の広いスペースに移動します。



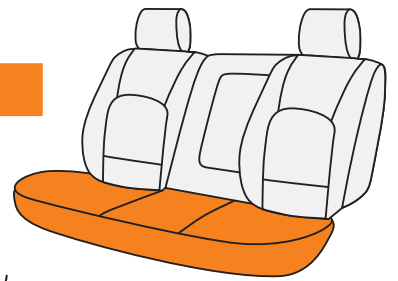
- 4 シートのラインに合わせて、カバーをかぶせます。



- 5 シート後方の金属部（4番の○部）を、カバーの加工穴から取り出します。



- 6 シートを裏返し、カバーの前後をベルトで固定します。



※シートを戻す際のコツ



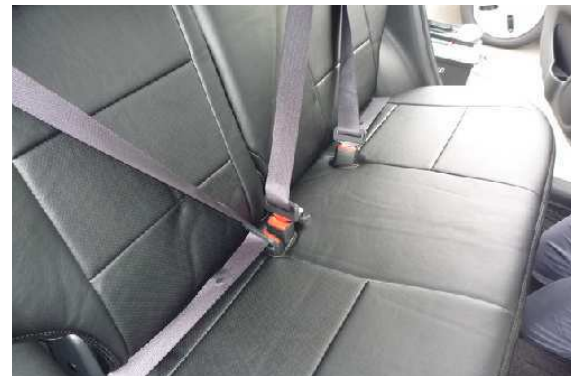
7 固定したベルトのうち、中央の3本のベルトは、図のように少し手で押さえる事が出来る出来る状態に、ゆるませて下さい。



10 シートベルトバックル部がカバーから取り出しやすいよう、シートを途中まで戻した状態で、シートベルトをバックルに差し込み、カバーの加工穴から取り出しておきます。



8 カバー両側面のヒモを1列目運転席座面と同様に、引き絞って固定します。



11 図のような状態で、シートを元に戻すようにすると、シートベルトバックルが取り出しやすくなります。



9 カバーのラインを整え、2列目座面の完成です。
※外したシートは、背もたれカバー装着後に元に戻して下さい。



12 完成図

Step 5

…→ 2列目背もたれの装着方法

※図は助手席側を使用しています



- 1 始めに、中央席用シートベルトガイドを取り外します。ガイド背面のプラスチックのカバーを外します。



- 2 プラスチックのカバーを外すと、ボルトで固定されていますので、ソケットレンチを使用してボルトを外します。



- 3 ボルトを外すと、ガイドを取り外す事が出来ます。



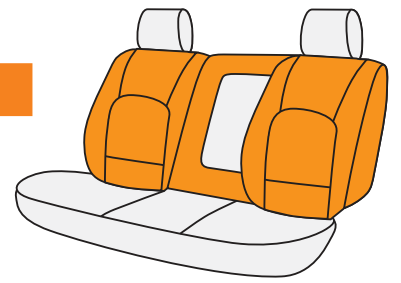
- 4 カバーのファスナーを開き、シートのラインに合わせカバーをかぶせます。この際、カバーの加工穴からアームレストを取り出します。



- 5 カバーの加工穴から、リクライニング用レバーを取り出します。



- 6 シートベルトガイド取り付け部も、カバーの加工穴から取り出します。



- 7** 1列目と同様に、ヘッドレストの台座を取り出します。
2列目中央席ヘッドレストがある車も、同様に台座を取り出します。



- 10** 背もたれ下の隙間に生地を入れ込みます。
この際、図の○位置のチャイルドシート固定用金具の上側に生地を通して下さい。



- 8** シート全体にカバーをかぶせます。



- 11** 入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



- 9** カバー内側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



- 12** 引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。



13 アームレスト下の隙間に、端にマジックテープの付いた生地を入れ込みます。



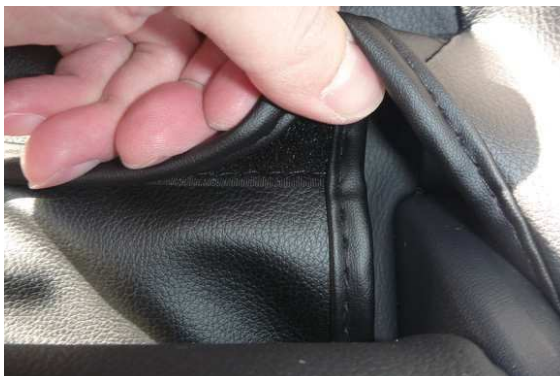
16 シート背面のプラスチックパーツの隙間に生地を入れ込みます。



14 入れ込んだ生地を、アームレスト内側から取り出します。アームレストを動かしながら作業をすると、生地が取り出しやすくなります。



17 15ページ1番～3番で取り外した、シートベルトガイドを元に戻します。



15 取り出した生地と、カバーのアームレスト収納部の生地をマジックテープで固定します。



18 カバーのラインを整え、2列目助手席側背もたれの完成です。運転席側も一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。
※カバー装着により生地の厚みが増す為にアームレスト収納時に、図のようにアームレストが少し浮いた状態になります。

Step 6

ヘッドレスト の装着方法



- 1 カバーを裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせていきます。この際、ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。



- 4 2列目ヘッドレストは、カバーを前側から後ろ側へかぶせるようにします。ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 2 カバーは底面のプラフックで固定します。プラフックの固定方法は、カギ状のプラフックに板状のプラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 5 ヘッドレストをシートから外し、ヘッドレスト裏で、カバーを内側へ寄せながらマジックテープを留めた後に、1列目と同様にカバーをプラフックで固定します。



- 3 カバーのラインを整え、1列目ヘッドレストの完成です。



- 6 カバーのラインを整え、2列目ヘッドレストの完成です。2列目中央席ヘッドレストのある車も、同様にカバーを取り付けます。

Step 7

…➤ アームレストの装着方法



1 運転席アームレストのラインに合わせて、カバーをかぶせます。先端までしっかり入れ込んで下さい。



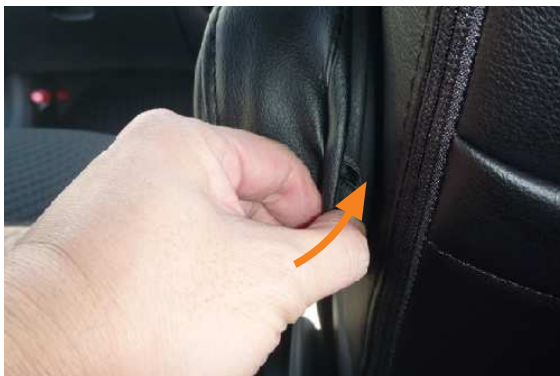
4 正しく装着すると、このようになります。



2 アームレスト後方にカバーをかぶせます。



5 カバーのラインを整え、運転席アームレストの完成です。



3 アームレスト内側に生地を入れ込むようにカバーをかぶせます。



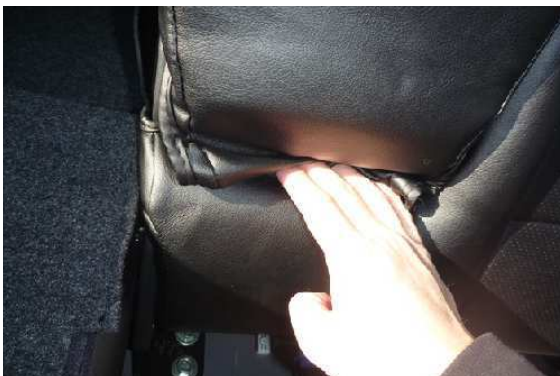
6 2列目中央アームレストは、カバーを半分ほど裏返した状態で、先端までしっかり入れ込みながらかぶせます。



7 アームレスト全体にカバーをかぶせます。



10 カバーはプラフックで固定します。ヘッドレストと同様に固定して下さい。



8 アームレストの隙間に生地を入れ込みます。



11 アームレストのドリンクホルダー部の隙間に生地を入れ込みます。



9 入れ込んだ生地を、アームレスト内側から取り出します。アームレストを動かしながら作業をすると、生地が取り出しやすくなります。



12 カバーのラインを整え、2列目中央アームレストの完成です。



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまうます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816